

消防119



区民・女性防火クラブによる初期消火訓練



消火器を使った初期消火訓練



消防団・北部消防署による火災防御訓練

もしもの火災に備えて!!
消防団第1・4・5分団合同機動演習を行いました

消防団による機動演習が7月14日(日)、小牛地内で行われました。
この演習は火災現場での状況判断の確実性や即断性の向上、機械器具の迅速かつ安全な取り扱いなどについて訓練するものです。
当日は、大垣消防組合北部消防署も訓練に参加し、実戦さながらに行われました。
このほかにも、地元住民や女性防火クラブによる消火栓や消火器を使用した初期消火訓練、煙道体験が行われました。

防災メールの受信確認をお願いします

災害時における防災情報の伝達を確実にするため、「池田町防災メール」登録者の皆さんへ、毎月1日・15日の正午にテストメールを送信しています。

メール登録された方で、テストメールが届かない方は、迷惑メールとして受信拒否されている可能性があります。この場合、再度、メール登録が必要となりますので、事前に「sg.n.jp」のドメインからの受信を許可する設定にし、登録をお願いします。

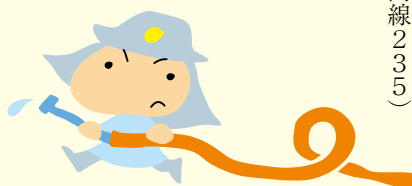
登録は、広報いけだの表紙に掲載したQRコードの読み取り、または次のメールアドレスへのメール送信により行ってください。
t-ikedatawn@sg.n.jp

まだメール登録をされていない方は、登録をお願いします。

問い合わせ

総務課 防災担当

☎45・3111 (内線235)



大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO!それ1、2
消防情報テレホンサービス ☎0180・995・012

9月は「防災月間」です

9月1日は防災の日です。

大正12年9月1日に関東大震災が発生し、その大惨事を忘れないため、また、この時期は台風被害が多い時期であることから**地震や風水害に備えるための日**として「防災の日」が制定されました。

台風の発生は、9月に多く大雨を短期間のうちに広範囲に降らせるため、河川が急激に増水し、氾濫を起したり、堤防が決壊する恐れがあります。また、池田町には池田山があり、かけ崩れや土石流の発生が懸念されます。皆さん、池田町の洪水ハザードマップおよび土砂災害ハザードマップはご覧になりましたか? 浸水想定区域内にお住まいの方はもちろんですが、区域外だからと言って安心してはいけません。災害は私たちの予想を超

えてくるものだと考え、積極的に地域の防災訓練などに参加をして、いざという時に備えましょう。

災害発生時、自分の身は自分で守ることが一番重要です。そのためには、事前の準備が必要です。必要最低限の緊急避難グッズや非常食の準備と家族間で安否確認の連絡の取り方や避難場所などを確認しておくことが大切です。

池田町火災・救急件数

令和元年7月30日現在

区 分	2019年分		2018年分		
	7月分	累計	7月分	累計	
火災件数	0件	2件	2件	5件	
救急件数	出動件数	71件	485件	91件	500件
	搬送人数	70人	468人	90人	479人